

# 労働力調査（基本集計）

## 2023年(令和5年)1月分

### 結果の概要

#### 【就業者】

- ・就業者数は6689万人。前年同月に比べ43万人の増加。6か月連続の増加
- ・雇用者数は6034万人。前年同月に比べ57万人の増加。11か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3572万人。前年同月に比べ18万人の増加。2か月ぶりの増加。  
非正規の職員・従業員数は2133万人。前年同月に比べ66万人の増加。12か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「医療、福祉」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業(他に分類されないもの)」などが増加

#### 【就業率】 (就業者/15歳以上人口×100)

- ・就業率は60.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.2%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

#### 【完全失業者】

- ・完全失業者数は164万人。前年同月に比べ21万人の減少。19か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が9万人の減少。  
「自発的な離職(自己都合)」が3万人の減少。  
「新たに求職」が3万人の減少

#### 【完全失業率】 (完全失業者/労働力人口×100)

- ・完全失業率(季節調整値)は2.4%。  
前月に比べ0.1ポイントの低下

#### 【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4161万人。前年同月に比べ65万人の減少。11か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		1月	12月	11月	10月
15歳以上人口	11022	-43	-39	-35	-37
労働力人口	6854	24	-4	10	44
就業者	6689	43	10	28	50
男	3686	6	-15	-20	1
女	3003	38	25	48	49
自営業主・家族従業者	619	-14	-21	-11	0
雇用者	6034	57	26	39	55
役員を除く雇用者	5705	85	30	40	51
正規の職員・従業員	3572	18	-4	10	17
非正規の職員・従業員	2133	66	35	30	34
農業、林業	172	-2	-4	-4	3
建設業	483	8	8	10	5
製造業	1055	-2	-14	16	9
情報通信業	253	2	-5	5	20
運輸業、郵便業	354	0	-3	-21	-25
卸売業、小売業	1039	-10	-8	0	-7
金融業、保険業	161	2	-5	-8	-14
不動産業、物品賃貸業	130	-10	-15	-13	-13
学術研究、専門・技術サービス業	259	0	8	13	-19
宿泊業、飲食サービス業	388	15	11	19	22
生活関連サービス業、娯楽業	218	-1	-1	0	6
教育、学習支援業	341	0	-8	-15	17
医療、福祉	909	17	-2	1	21
サービス業(他に分類されないもの)	462	12	10	1	17
就業率	60.7	0.6	0.5	0.6	0.8
うち15～64歳	78.2	0.8	0.5	0.7	1.0
男	84.0	0.4	0.1	0.0	0.6
女	72.3	1.3	1.0	1.3	1.6
うち20～69歳	80.0	1.0	0.7	0.7	0.9
完全失業者	164	-21	-15	-18	-6
非自発的な離職	41	-15	-14	-8	-8
うち勤め先や事業の都合	27	-9	-8	-6	-4
自発的な離職(自己都合)	66	-3	-1	-5	-5
新たに求職	44	-3	-1	-8	2
非労働力人口	4161	-65	-34	-45	-80

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		1月	12月	11月	10月
完全失業率	2.4	-0.1	0.0	-0.1	0.0
男	2.6	-0.1	-0.1	0.0	0.0
女	2.2	0.0	0.0	-0.1	-0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

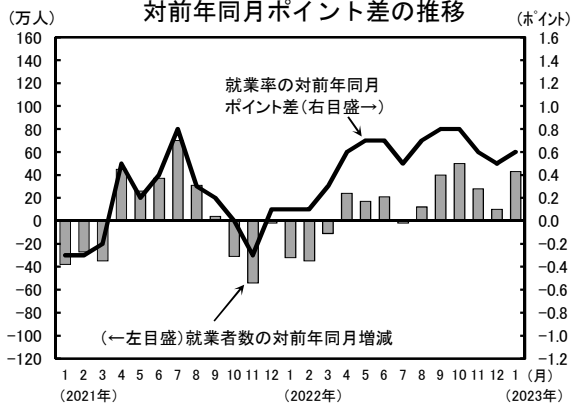
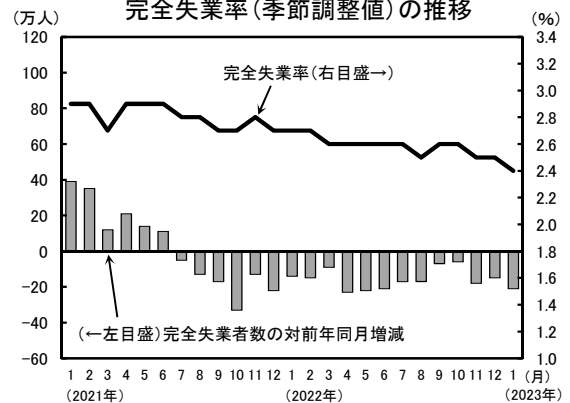


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



# I 就業者の動向

## 1 男女別就業者数

- ・就業者数は6689万人。前年同月に比べ43万人(0.6%)の増加。6か月連続の増加。  
男性は3686万人。6万人の増加。  
女性は3003万人。38万人の増加

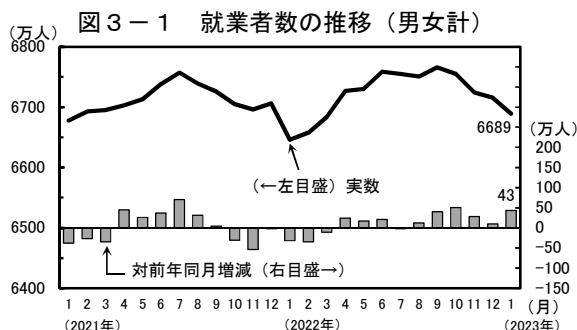


図3-1 就業者数の推移(男女計)

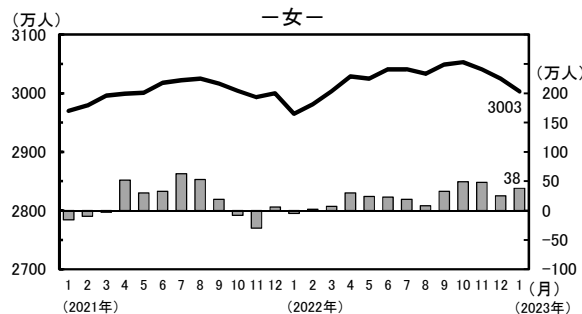
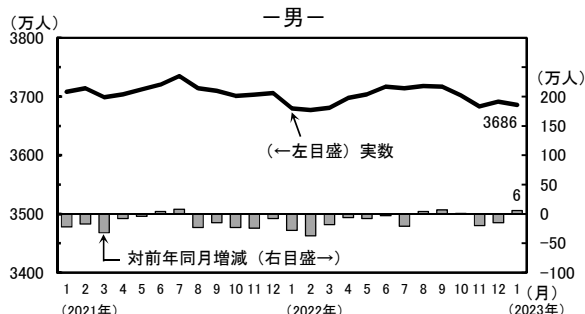


図3-2 就業者数の推移(男女別)

## 2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は619万人。前年同月に比べ14万人(2.2%)の減少
- ・雇用者数は6034万人。前年同月に比べ57万人(1.0%)の増加。11か月連続の増加。  
男性は3278万人。11万人の増加。  
女性は2755万人。45万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	2023年 1月	対前年 同月増減
就業者	6689	43
自営業主・家族従業者	619	-14
雇用者	6034	57
男	3278	11
女	2755	45

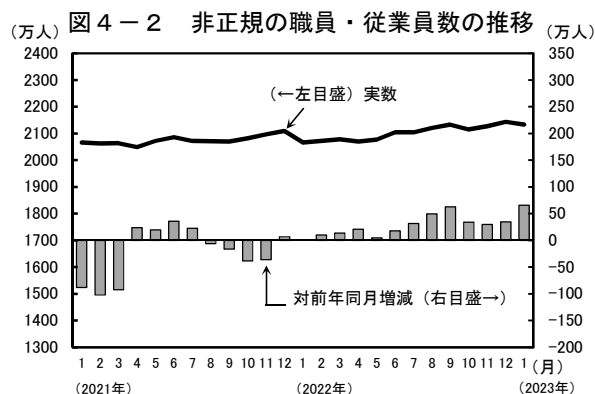
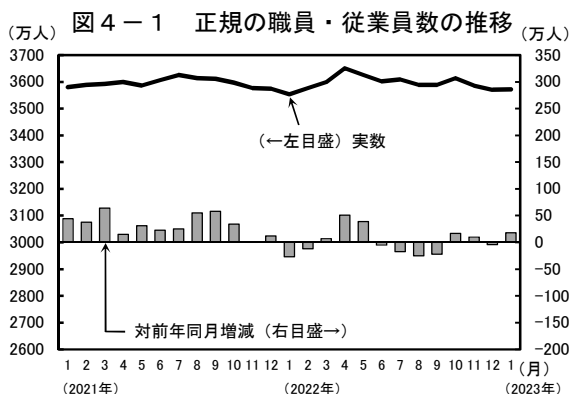
## 3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3572万人。前年同月に比べ18万人(0.5%)の増加。2か月ぶりの増加
- ・非正規の職員・従業員数は2133万人。前年同月に比べ66万人(3.2%)の増加。12か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.4%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2023年 1月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5705	85	-	3029	31	-	2676	54	-
正規の職員・従業員	3572	18	62.6	2342	9	77.3	1229	8	45.9
非正規の職員・従業員	2133	66	37.4	687	22	22.7	1447	46	54.1
パート	1049	42	18.4	131	8	4.3	918	34	34.3
アルバイト	446	-4	7.8	221	-5	7.3	225	0	8.4
労働者派遣事業所の派遣社員	145	8	2.5	56	0	1.8	89	8	3.3
契約社員	287	9	5.0	155	6	5.1	131	2	4.9
嘱託	117	6	2.1	78	7	2.6	39	-1	1.5
その他	89	5	1.6	44	3	1.5	44	1	1.6

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



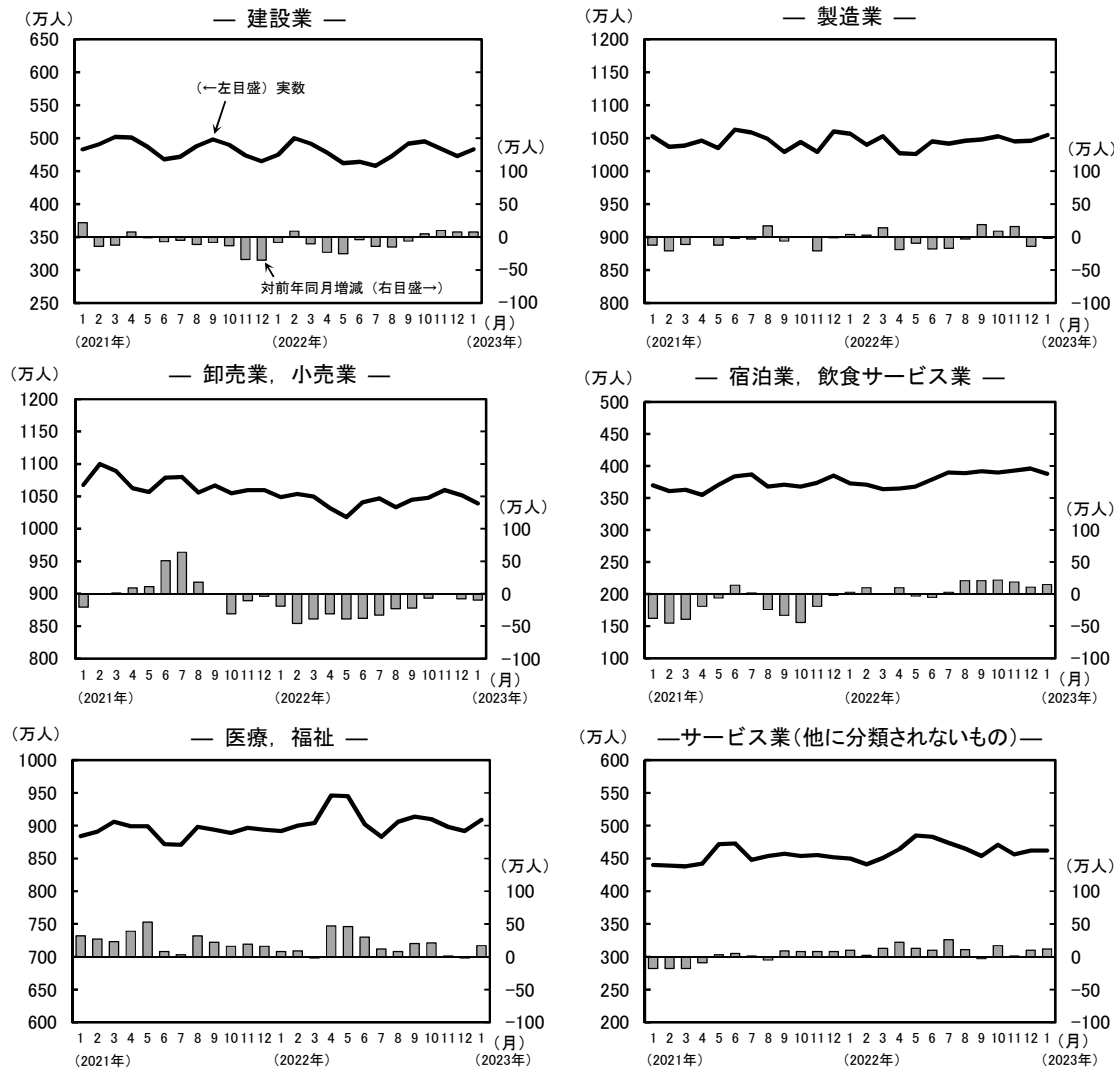
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2023年 1月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	172	6517	483	1055	253	354	1039	161	130	259	388	218	341	909	462
対前年同月 増減	-2	45	8	-2	2	0	-10	2	-10	0	15	-1	0	17	12
対前年同月 増減率(%)	-1.1	0.7	1.7	-0.2	0.8	0.0	-1.0	1.3	-7.1	0.0	4.0	-0.5	0.0	1.9	2.7

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は60.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業率は78.2%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇。  
男性は84.0%。0.4ポイントの上昇。女性は72.3%。1.3ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業率は80.0%。前年同月に比べ1.0ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び  
対前年同月ポイント差の推移

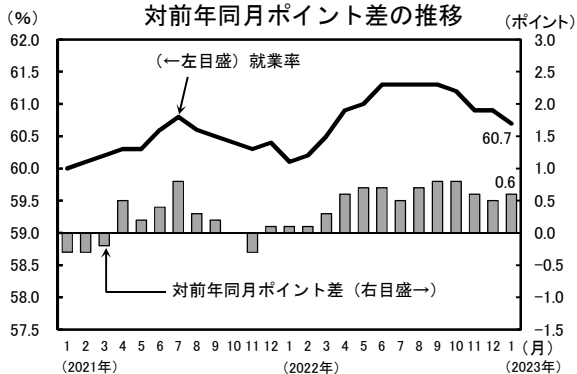
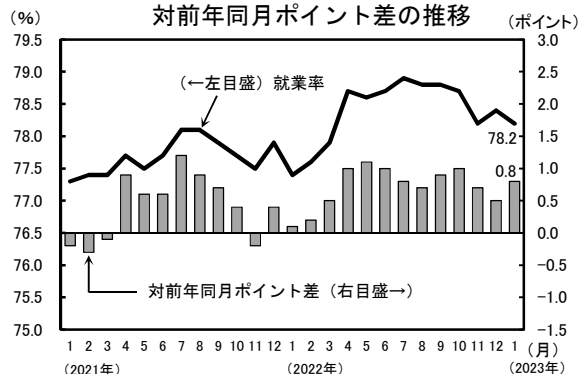


図6-2 就業率(15～64歳)及び  
対前年同月ポイント差の推移



## II 完全失業者の動向

### 1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は164万人。前年同月に比べ21万人(11.4%)の減少。19か月連続の減少
- 男性は97万人。前年同月に比べ13万人の減少。女性は67万人。前年同月に比べ8万人の減少

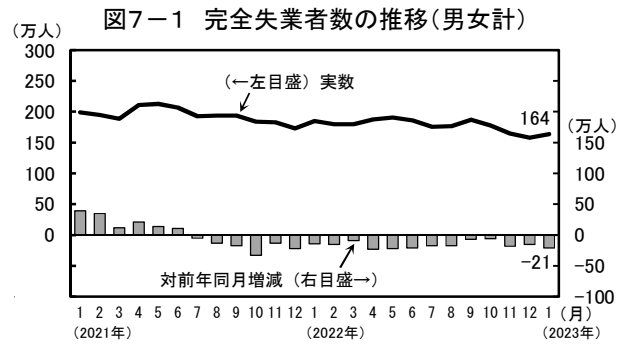
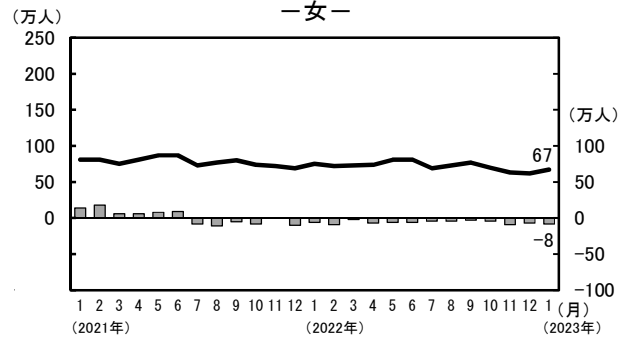
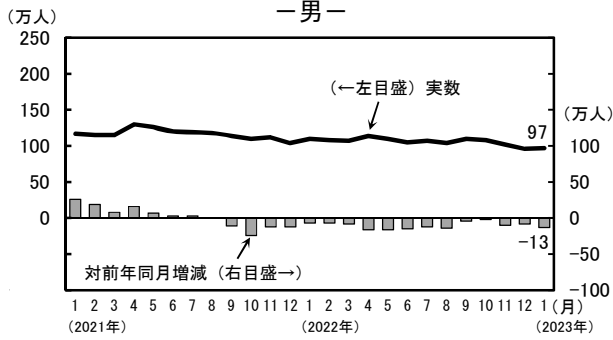


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



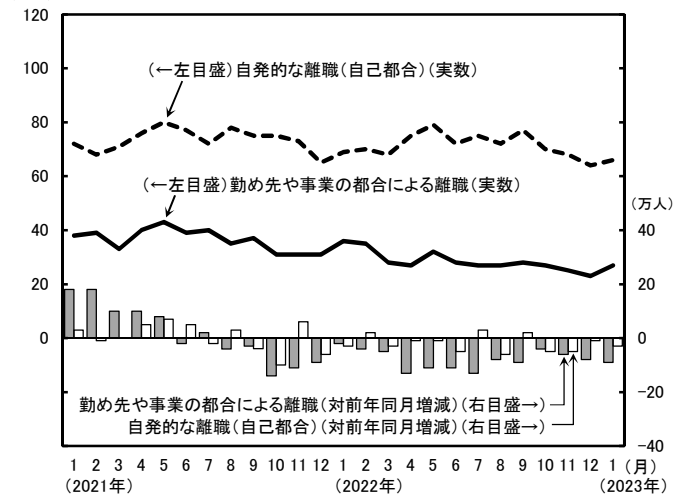
### 2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は27万人と、前年同月に比べ9万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は66万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「新たに求職」は44万人と、前年同月に比べ3万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2023年 1月	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	164	-21
仕事をやめたため求職	107	-18
非自発的な離職	41	-15
定年又は雇用契約の満了による離職	15	-5
勤め先や事業の都合による離職	27	-9
自発的な離職(自己都合)	66	-3
新たに求職	44	-3
学卒未就職	5	-1
収入を得る必要が生じたから	23	-4
その他	16	2

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



### 3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「25～34歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2023年 1月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	164	-21	97	-13	67	-8
15～24歳	22	0	11	-1	11	1
25～34歳	35	-9	21	-2	15	-6
35～44歳	32	-1	18	-2	13	0
45～54歳	34	-3	18	-2	15	-2
55～64歳	27	-4	17	-4	9	-1
65歳以上	15	-3	11	-3	4	0
(再掲)55～59歳	13	-3	9	-1	5	-1
(再掲)60～64歳	14	-1	9	-2	5	1

### Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

#### 1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6744万人。前月に比べ18万人(0.3%)の増加
- ・雇用者数は6060万人。前月に比べ12万人(0.2%)の増加

#### 2 完全失業者(季節調整値)

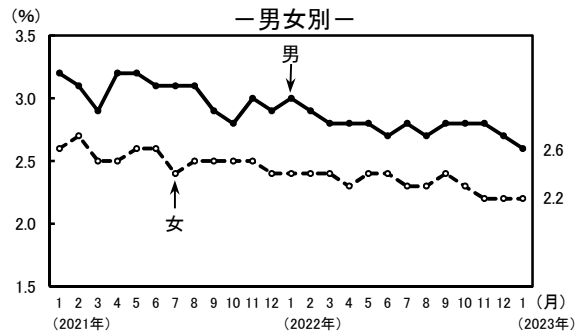
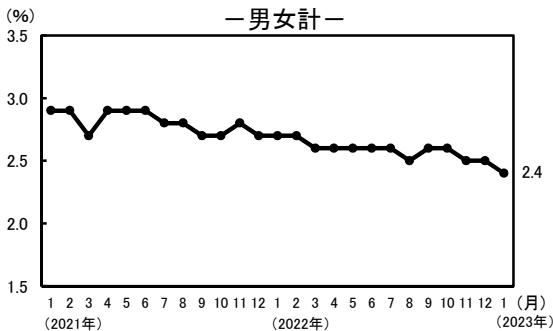
- ・完全失業者数は167万人。前月に比べ4万人(2.3%)の減少
- ・内訳をみると、  
「自発的な離職(自己都合)」は  
2万人(2.9%)の減少。  
「新たに求職」は2万人(4.3%)の減少。  
「非自発的な離職」は3万人(7.7%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。  
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

#### 3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.4%。前月に比べ0.1ポイントの低下(男女別)
- ・男性は2.6%と、前月に比べ0.1ポイントの低下
- ・女性は2.2%と、前月と同率

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



#### (年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「35～44歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇し、「25～34歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2023年 1月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.4	-0.1	2.6	-0.1	2.2	0.0
15～24歳	4.5	0.1	4.6	0.1	4.3	0.5
25～34歳	3.0	-0.1	3.4	0.3	2.7	-0.5
35～44歳	2.5	0.1	2.5	-0.2	2.3	0.3
45～54歳	2.1	0.1	2.2	0.1	1.9	0.0
55～64歳	2.1	-0.3	2.4	-0.4	1.6	-0.3
65歳以上	1.6	0.1	...	...	...	...

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

#### 4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4102万人。前月に比べ22万人(0.5%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		1月	12月	11月	10月
就業者	6744	18	9	-14	-5
男	3704	11	9	-13	-8
女	3041	8	0	-1	3
うち雇用者	6060	12	9	-16	-4
男	3279	5	4	-9	-6
女	2781	7	4	-5	1
完全失業者	167	-4	-2	-5	-4
男	100	-3	-1	-3	-1
女	67	-1	-1	-2	-3
非自発的な離職	42	3	-3	1	-2
自発的な離職(自己都合)	68	-2	-1	5	-7
新たに求職	45	-2	3	-8	2
完全失業率	2.4	-0.1	0.0	-0.1	0.0
男	2.6	-0.1	-0.1	0.0	0.0
女	2.2	0.0	0.0	-0.1	-0.1
非労働力人口	4102	-22	-5	14	9
男	1513	-10	-8	14	11
女	2589	-11	1	3	-3

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。